



高知県内議会トップ10公開 1位は土佐清水市議会
続く高知県議会 とともに全国300位にランクイン
「議会改革度調査2017」ランキング 早大マニフェスト研調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は8月28日、**2017年度「議会改革度調査」の高知県内ランキング上位を公開しました。**

前年より順位を上げた土佐清水市が1位となりました。続く高知県も前年より100位以上順位を上げ、2年連続でともに全国300位に入りました。

▽詳細は以下のURLからご覧ください
<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>



▼高知県内の議会ランキングTOP10

※総合順位の300位以下、前年未回答は「-」と表記。 ※高知県内は18議会が回答（回答率51%）

順位	議会名	総合順位	前年比
1	土佐清水市議会	128	+40
2	高知県議会	171	+113
3	香美市議会	-	-
4	宿毛市議会	-	-
5	高知市議会	-	-
6	中土佐町議会	-	-
7	四万十町議会	-	-
8	須崎市議会	-	-
9	越智町議会	-	-
10	香南市議会	-	-

■TOP4 議会の特徴

- ・ 1位【土佐清水市議会】議会基本条例を改正し通年議会を導入。議決事項に基本構想、基本計画、定立自立圏構想を追加している。予算決算常任委員会を設置し、決算と予算を連動した議決を実施。
- ・ 2位【高知県議会】大学生を対象にした意見交換会を実施。また、住民に議会図書室を開放しているほか、常駐の司書を配置し、レファレンスサービスの機能の充実や公立図書館との連携も実施。
- ・ 3位【香美市議会】「香美市産業振興条例」などの議員提案条例を可決。政治倫理条例を施行したほか、議会報告会を6会場で開催し住民からの意見を政策提言としてとりまとめている。
- ・ 4位【宿毛市議会】総合戦略の進捗状況や成果を検証している。そのほか、議会基本条例に則し、委員会における議員間の自由討議を実施している。政務活動費は領収書までネットで公開している。

▼議会改革度調査2017について

【調査概要】 2018年2月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し1,318議会が回答。（回答率74%）。2010年度から今回で8回目の調査となる。

※詳細：<http://www.maniken.jp/gikai/2017gaiyo.pdf>

◇ 今後、「議会改革度調査2017」の新たな情報は早大マニ研HPで公開します。

＜お問合せ先＞ 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局：担当 永尾、青木
TEL：03-6214-1315 E-MAIL：mani@maniken.jp HP：<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>